

もっとアフリカを知り、経済、技術、文化の交流を促進します



月刊アフリカニュース

2014年 9月 15日 No. 20

目次		ページ
ガボン月報	1
タンザニア・ビジネスニュース	2
南アフリカ月報	2
ルワンダ月報	3

ガボン月報 (2014年8月)

【内政】

- UNDP 発表の 2014 年人間開発指標発表、ガボン世界第 112 位、アフリカ第 8 位。
- 移民者数人口の 17%。国際的な平均値は 5%-7%。
- ガボン独立 54 周年記念におけるボンゴ大統領の演説。
- エボラ出血熱対策（監視体制の強化）。
- 公的資金不正使用に係る調査。
- 公的医療機関におけるストライキ。

【外政】

- アリ・ボンゴ大統領の米内務長官及びエネルギー長官との会談。
- アリ・ボンゴ大統領のアフリカ・リーダーズ・サミット出席。
- アリ・ボンゴ大統領の米海軍長官との会談。
- アリ・ボンゴ大統領のプロヴァンス上陸作戦 70 周年記念式典出席。

【経済】

- 新油田の発見。首都リーブルビルから沖合 50 km に位置。
- 深海鉞区石油探鉞・生産分与契約の署名、5 外国石油企業と 7 つの石油探査・生産分与。
- 2014 年上半期経済状況発表、2014 年成長率予想 5.1%。
- 第 1 回ガボン石油・ガスフォーラム 10 月 22-23 日開催に決定。
- ンコク経済特区でガボン金属加工会社 (Chaudronnerie du Gabon) は、金属棒の生産を

開始。

http://www.ga.emb-japan.go.jp/pdf/gabon_geppo/gabon_geppo_082014.pdf

タンザニア・ビジネスニュース (2014年8月)

(上半期)

- (1) タンザニアの穀物産業、輸出見込みは低調。
- (2) 南部山岳地域に果実ジュース製造工場を新設。
- (3) NEPAD、遺伝子組み換え作物法の見直しを提案。
- (4) 農業用トラクター、国内で需要高まる。
- (5) 中国商業銀行タンザニアの設立、タンザニア在住の中国人とタンザニア人による銀行。
- (6) インフレ率、小幅上昇、7月のCPIは1ポイントの上昇、6.5%。
- (7) タンザニア石油ガス・ウィキの設置。
- (8) ナネナネ農業展示会の開催。
- (9) キリマンジャロ・キャピタル社、シカ・リソース社の金資産を一部買収。
- (10) 中国-タンザニア地方政府・ビジネスセクター・フォーラムの開催。
- (11) エボラ出血熱に関する政府発表、国内罹患者ゼロ。

<http://www.tz.emb-japan.go.jp/tanzania/news/2014081h.htm>

(下半期)

- (1) ダルエスサラーム港、第13、14バースのEOI公募開始。
- (2) 国内まぐろ類の漁獲量の増加に向けた「国家ツナ漁業管理戦略」を策定。
- (3) タンザニア地熱開発公社の設立。
- (4) 中国ブランド展示会の開催。
- (5) 中国の金龍客車、厦門金龍、タンザニアのバス市場に進出。
- (6) キューバの製薬会社ラビオファムの蚊対策薬品工場、建設完了間近。
- (7) KNCU、中国向け大豆の輸出拡大、年間60万トンへ。
- (8) 2030年までに、中流階級は40万世帯に増加、現在10万世帯、人口の10%。
- (9) イスラエル企業、DAWASCOと連携し淡水化プラントを建設。
- (10) 日本官民合同ミッションのタンザニア訪問、28日-30日。

<http://www.tz.emb-japan.go.jp/tanzania/news/2014082h.htm>

南アフリカ月報 (2014年8月)

【内政】

- エボラ出血熱をめぐる南アフリカ政府の対応。

- NUMSA {金属労連} による社会主義に基づいた新党結成計画。
- マリカナ調査委員会においてラマポーザ副大統領が証言。
- ヌカンドラ・スキヤンダルー連の動き。
- 最高裁判所による、2009 年にズマ大統領に対する汚職容疑関連 “スパイテープ” 提出命令。

【外交】

- チリ大統領の南アフリカ訪問。
- ズマ大統領の米・アフリカ・リーダーズ・サミット出席。
- ズマ大統領の SADC サミット出席。
- ズマ大統領のロシア実務訪問、アフリカ危機即応部隊への支援を含め、南アフリカが関与する平和活動への支援が要請された。
- レソトにおける軍事行動の発生に対する南アフリカの仲介。

【経済】

- 7 月の消費者物価指数、6 月から 0.3 ポイント下落し 6.3%。
- 2014 年第 2 四半期の経済成長率、0.6%。
- 南アフリカによる AGOA 延長申請。
- African Bank Investment Limited (ABIL) (貧困層向け銀行) の破産。
- ABE イニシアティブ ((African Business Education Initiative for Youth) 第 1 陣の 14 名の日本への派遣。

【広報・文化】

- 杉原千畝記念イベントの開催。
- 第 14 回日本映画上映。

【警備・領事】

- 日産 SA 労働者による抗議行動について。

http://www.za.emb-japan.go.jp/jp/downloads/SANews/August_2014.pdf

ルワンダ月報 (2014 年 8 月)

【内政】

- 6 日、平和展示会 (原爆・復興展) の開催。
- 15 日、農家に対して灌漑施設整備に 50% の政府補助金の給付が決定、食料生産高の向上と天候に左右されない農業近代化を目的とする。
- 18 日、昨年ルワンダ国防軍 (RDF) を退役したルサガラ准将が逮捕され、2 日後の 20 日に退役軍人であるカブエ大尉が逮捕された。捜査は継続中であり、詳細は公表されていない。
- 23 日、全日本空手道連盟和道会による 1 週間の空手指導。
- 31 日、UNDP ルワンダ事務所に対する約 86 万米ドルの詐欺事件の容疑者逮捕。

【外政】

●20日、東アフリカ待機軍(EASF)の設立に向けた会合がキガリで開催され5,000名からなる待機軍を所持することで合意、2014年12月までに始動することで合意した。

●20日から23日まで、日本の衆議院議員の三原議員及び山際議員が、日本政府による対ルワンダの援助状況視察のため訪問した。

●30日、中国政府による中国の学士、修士及び博士課程への35名奨学金給付。

【経済】

●4日、ルワンダ航空はエンテベ(ウガンダ)とジュバ(南スーダン)間の運航を開始。

●5日、ルワンダ政府、10億米ドルのユーロ債発行。

●6日、世銀によるルワンダに対する SGBV 対策のための1,500万米ドルの資金供与協定署名。

●8日、日本政府はルワンダ政府との間で、供与限度額約1,500万米ドルの環境・気候変動対策無償資金協力「ンゴマ郡灌漑開発計画」に関する書簡の交換を行った。

●13日、欧州開発基金(EDF)の対ルワンダ支援。

●26日から28日、石原宏高外務大臣政務官を団長とするアフリカ貿易・投資促進合同ミッションがルワンダを訪問した。同ミッションには、民間企業・政府機関関係者等約50名が参加した。

http://www.rw.emb-japan.go.jp/rwanda_news_2014.8.pdf